

第24回岐阜県国保地域医療学会

「持続可能な地域と地域包括医療・ケアをめざして これまでを振り返り、これからへつなぐために」

11月17日(日)、OKBふれあい会館において開催しました。

今学会は、地域医療及び地域包括ケアの実践の方途を探究するとともに、関係者の相互理解と研鑽を図るために、「持続可能な地域と地域包括医療・ケアをめざして〜これまでを振り返り、これからへつなぐために〜」をテーマとして、研究発表、特別講演、シンポジウムを展開し、国保診療施設職員及び関係者等、247人の出席がありました。

開会式では、川尻宏昭学会長（高山市国保高根診療所長）より開会あいさつ、岐阜県国保診療施設協議会の黒木嘉人会長（国保飛騨市民病院長）と本会の小川敏理事長（大垣市長）が主催者あいさつを述べられました。

続いて、来賓を代表して岐阜県健康福祉部の堀裕行次長よりあいさつがあり、ご臨席いただいた岐阜県国保診療施設開設者協議会の日置敏明会長（郡上市長）、岐阜県健康福祉部国民健康保険課の三輪康典課長と、岐阜県市町村保健活動推進協議会保健師部会の佐藤好美部会長（多治見市）の紹介がありました。

研究発表は、3会場に分かれて国保診療施設の医師、看護師、市町村保健師等から日頃の研究や活動結果

などに関する48演題の発表が行われ、各会場では聴講者から活発な質疑が出るなど熱気に包まれていました。

午後の特別講演は、福井大学医学部地域プライマリケア講座教授の井階友貴氏より、「医療者主体の医療づくりから地域主体の健康のまちづくりへ〜福井県高

かい続ける活動を紹介されました。

その中で、「健康まちづくりのためには、地域住民にもヘルスケアを主体的に考えていただく必要があります、互いに信頼できる地域ほど、健康で長寿である。また、地域が主体的・継続的になっていくためには、専門



学会長 川尻宏昭



理事長 小川敏



岐阜県健康福祉部次長 堀 裕行



岐阜県国保診療施設協議会会長 黒木嘉人



次期学会長 後藤忠雄



副学会長 根尾浩



職だけで活動していく事は困難であるため、地域住民の方も積極的に色々な活動に参加していく地域社会参加型研究(CBPR)という手法で地域の方々と対等な関係で問題の所在から一緒に考えることが大切である」と述べられました。

次に、「持続可能を実現するためには、何が必要なのか?」持続可能な〇〇を目指して、私たちがすべきこと」をテーマにシンポジウムが行われ、市町村長、診療施設代表者、グループホーム代表者、市町村保健師のそれぞれの立場から持続可能を実現するために、課題だと捉えている事や、それに対して試みていること、また、今後取り組みたいと考えていることなどについての発表があり、特別発言者の井階教授からは、各発言者に対して助言がありました。

続いて、午前の部の研究発表の中から4名の優秀研究発表者と、今年度より新たに設けられた特別賞の1名が選ばれ、学会長から表彰状が授与されました。

その後の閉会式では、次年度の第25回岐阜県国保地域医療学会長の後藤忠雄県北西部地域医療センター国保白鳥病院長から開催に向けたあいさつが行われ、最後に根尾副学会長(国保飛騨市宮川診療所長)の閉会あいさつで全日程を終了しました。

<特別講演>

演題 「医療者主体の医療づくりから地域主体の健康のまちづくりへ～福井県高浜町の変遷」

講師 福井大学医学部地域プライマリケア講座教授 井階 友貴

司会者 第24回岐阜県国保地域医療学会長 川尻 宏昭



赤ふん坊や

井階先生

<シンポジウム>

テーマ 「持続可能を実現するためには、何が必要なのか? ~持続可能な〇〇を目指して、私たちがすべきこと~」

司会者 岐阜県国保診療施設協議会会長 黒木 嘉人
第24回岐阜県国保地域医療学会副学会長 根尾 浩

特別発言者 福井大学医学部地域プライマリケア講座教授 井階 友貴

発言者 下呂市長 服部 秀洋
県北西部地域医療センター国保白鳥病院長 後藤 忠雄
三菱電機ライフサービス株式会社 中津川支店 介護サービス課長 佐藤 真
国保飛騨市民病院 看護部長 岩崎 美幸
北方町地域包括支援センター所長 鳥本 裕子



発言者



特別発言者・司会者

<優秀研究発表者>

最優秀 「介護離職防止のため遠距離介護を支える事業」に関する国診協モデル事業を実施して 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 理学療法士 山内 英史 氏

優秀 「在宅での摂食嚥下・栄養サポート～訪問リハビリテーションに関わる理学療法士としてできること～」

国保飛騨市民病院 管理栄養士 洞口 拓也 氏

「当院におけるLAMP法を用いた結核菌検査の現状」

下呂市立金山病院 臨床検査技師 池戸沙綾香 氏

「タスクシフティングへの取り組み～業務を見直しみんなで定時に帰ろう～」

国保飛騨市民病院 看護師 大庭のりこ 氏

特別賞 「当地域住民の終末場所に関する意識調査 —1997年度、2012年度調査との比較—」

県北西部地域医療センター国保和良診療所 看護師 加藤 洋子 氏



表彰式

